1 令和5年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(新港清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

データ更新日： 令和6年3月26日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	8,855.48	10,515.85	9,255.75	8,859.19	8,815.61	3,857.83	10,756.29	8,909.34	11,008.39	10,986.89	11,969.18		

備考）廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	単位＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	989	983	968	979	982	989	966	980	983	971	981	
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	178	178	177	177	177	178	172	175	175	175	175	
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	21	21	20	17	18	19	16	18	19	18	19	
2号炉	炉出口ガス温度	℃	976	968	976	977	980	977	974	976	974	983	976	
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	171	172	172	171	173	174	174	175	171	172	173	
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	14	14	10	6	8	7	14	19	17	16	17	
3号炉	炉出口ガス温度	℃	970	969	961	959	961	969	961	966	972	964	972	
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	174	174	174	174	173	174	174	174	173	174	174	
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	20	20	19	15	12	11	17	21	21	20	22	

表3－1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日＼報告年月日＼単位	R5.4.3	R5.6.2	R5.8.1	R5.10.25	R5.12.7	R6.2.6
				R5.5.9	R5.6.28	R5.9.1	R5.11.24	R6.1.26	R6.2.28
1号炉	煙突36m地点	塩化水素(12%換算値)	mg/m^3_N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	11	15	12	13	9	9
		硫黄酸化物排出量	m^3_N/h	<0.184	<0.186	<0.178	<0.185	<0.175	<0.183
		ばいじん(12%換算値)	g/m^3_N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
2号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日＼報告年月日＼単位	R5.4.3	R5.6.2	R5.8.3	R5.10.24	R5.12.8	R6.2.6
				R5.5.9	R5.6.28	R5.9.1	R5.11.24	R6.1.26	R6.2.28
		塩化水素(12%換算値)	mg/m^3_N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	18	13	11	18	10	<10 ※
		硫黄酸化物排出量	m^3_N/h	<0.175	<0.184	<0.169	<0.163	<0.176	<0.174
		ばいじん(12%換算値)	g/m^3_N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
3号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日＼報告年月日＼単位	R5.4.6	R5.6.5	R5.8.1	R5.10.24	R5.12.7	R6.2.5
				R5.5.9	R5.6.28	R5.9.1	R5.11.24	R6.1.26	R6.2.28
		塩化水素(12%換算値)	mg/m^3_N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	<10 ※	<10 ※	12	13	11	14
		硫黄酸化物排出量	m^3_N/h	<0.178	<0.182	<0.172	<0.180	<0.165	<0.185
		ばいじん(12%換算値)	g/m^3_N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※
灰溶融炉・焼却炉合流	煙突36m地点	項目	測定年月日＼報告年月日＼単位	R5.4.4	R5.6.5	R5.8.2	R5.10.23	R5.12.18	R6.2.5
				R5.5.9	R5.6.28	R5.9.1	R5.11.24	R6.1.26	R6.2.28
				3号焼却炉 2号灰溶融炉合流	2号焼却炉 2号灰溶融炉合流	2号焼却炉 1号灰溶融炉合流	2号焼却炉 2号灰溶融炉合流	2号焼却炉 1号灰溶融炉合流	2号焼却炉 1号灰溶融炉合流
		塩化水素(12%換算値)	mg/m^3_N	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※	<5 ※
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	10	<10 ※	10	<10 ※	19	19
		硫黄酸化物排出量	m^3_N/h	<0.209	<0.186	<0.200	<0.207	<0.203	<0.200
		ばいじん(12%換算値)	g/m^3_N	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※	<0.005 ※

※実測濃度が定量下限値未満のため、換算計算していません。

表3－2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日＼報告年月日＼単位	R5.8.1,3	
			R5.9.15	
1号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m^3_N	0.00000031	
2号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m^3_N	0.00012	
3号炉	煙突36m地点	ng-TEQ/m^3_N	0.00000049	

備考）廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

表4 冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
スートブロー	1回／日実施
反応集塵装置（バグフィルター）	2分毎に上流側より1列ずつ逆洗を行い、ろ布にたい積したばいじんの除去を行っている。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.04 g/m3N	0.01 g/m3N
塩化水素	430 ppm(注1) (700 mg/m3N)	10 ppm
硫黄酸化物	11.92 m^3_N/h (82ppm(注2))	10 ppm
窒素酸化物	250 ppm	30 ppm
ダイオキシン類	0.1 ng-TEQ/m3N	0.1 ng-TEQ/m3N

（注1）塩化水素のppm値は、mg/ m3N単位をppm換算したもの （注2）硫黄酸化物のppm値は総量規制値をppm換算したもの

2 令和5年度 排出水の測定結果

表5 排出水中のダイオキシン類濃度の測定結果

項目	採取年月日＼報告年月日＼単位	R5.8.1	
		R5.9.15	
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	0.0021	

表6 一般項目

項目	採取年月日＼報告年月日＼単位	R5.4.12	R5.5.10	R5.6.9	R5.7.5	R5.8.2	R5.9.1	R5.10.4	R5.11.1	R5.12.1	R6.1.5	R6.2.1	
		R5.4.25	R5.5.24	R5.6.20	R5.7.16	R5.8.16	R5.9.27	R5.10.20	R5.11.21	R5.12.21	R6.1.31	R6.2.22	
pH	—	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0	7.5	7.0	7.0	7.1	6.6	6.4	
BOD	mg/l	4.0	1.3	4.1	7.5	8.3	2.1	1.9	2.0	4.0	2.7	1.2	
SS	mg/l	<1	<1	2	1	1	<1	1	1	<1	3	7	

※排出水に係る排出基準値及び管理目標値

項目	排水基準
PH	5.0～9.0
BOD	600 mg/l
SS	600 mg/l
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/l

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム
pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム
TEQ・・・毒性等量のことで、ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。
m^3_N(ノルマル立法メートル)・・・摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積